

## 令和3年度第2回古賀市公民館運営審議会会議録

【名 称】 令和3年度第2回古賀市公民館運営審議会

【日 時】 令和4年3月15日（火） 19時～20時30分

【場 所】 リーパスプラザこが「交流館」 103

### 【出席者】

公民館運営審議会委員

末次威生会長、吉田義徳副会長、

富山巽委員、江口幸児委員、

梯裕子委員、山本節子委員、樋口律子委員

事務局

生涯学習推進課長 樋口武史、

公民館長 青谷昇、公民館係長 的野いと

【傍聴者数】 0名

### 【内容】

公民館長青谷から下記2点報告。

- ・会議成立報告。2名欠席連絡。
- ・青谷委員から体調不良のため、辞任の意向あり。後任については事務局にて選任中。

### 1. 開会のことば

生涯学習推進課長樋口があいさつ。

- ・新型コロナウイルス感染症による休館状況の説明（80日間）。11月9日以降、大声等を出さない場合は部屋の定員を通常通りに。大声が想定される音楽室等を除く。

### 2. 会長あいさつ

末次会長があいさつ。

### 3. 付議事項

#### （1）令和3年度公民館事業報告

- ・分館活動支援事業
- ・リーパスカレッジ事業
- ・日本語教室事業
- ・成人祝賀（成人式）事業

【事務局説明：別紙1～別紙4】

〔質疑等〕

- ・地域の公民館を使わせてもらい感謝している。毎週のように使わせていただいているところもあれば、イベントのときだけ使用させてもらっているところもある。古賀市の子ども

が集まるので、無償で使用して良いと言っただけの公民館もある。

→緊急事態宣言期間等、地域で苦慮されていることを聞いているが、工夫をこらしながら活動していただいている。活動しやすいような取組を紹介したいので、何かあればぜひ紹介して欲しい。

・成人学級等について、他の自治会がどのような活動を行っているか紹介しては。

→全体会において事例紹介等できたら。検討したい。

## (2) その他報告事項

令和4年度議会議決前であるが、生涯学習ゾーン再整備検討委託をあげている。

リーパスをよりよく使って欲しいという思いは以前からあったが、ちょうどそこに古賀駅東口の再整備の話が出て来た。大きな機会であると捉え、より自由に使える市民ホール化等、運営方法を検討する調査を行う予定。来年度、皆様にも報告していく予定。

[質疑]

・道路のつけかえがあるのか。

→駅の送迎渋滞等を鑑み、検討していくこととなると思う。

・期待している。若い母親にも人気の施設である。再整備する際、市民の声を聞く、語り合う場については予定されているか。

→予定している委託内容に市民の声を聞く場を設けている。

・西口と東口、リーパスプラザまでの道路についてもこの審議会で教えてもらえるのか。

→全体像についても必要であると考え。審議会の中でも東口の構想と連動させて検討していただくことが必要であると考え。

## 4. その他

・「古賀市青少年育成「少年・少女の主張」作文集」についての説明。

・古賀東の分別収集において缶や瓶を育成会が回収していたが、市の分別収集会場が近いのでそちらに出す人が増え、資金源となる回収が減って来た。また、段ボールの回収ボックスもできて、その回収も減ると思う。いいアイデアがあれば。予算が減ると活動ができにくくなる。

→育成会の活動自体が厳しい状況にある。

・地域で子どもの育成という視点で取り組んでもらっているというのが伝わって来ている。学校も行事をぎりぎりまで様子を見ながら実施している。学校でできなくなった分、地域で行っていただいております、ありがたい。

・高齢者、舞の里からリーパスまで来られる方は少ないのではないかと。地域の集会所まで来られるのが精いっぱい。地域の集会所が高齢者にとっての拠点では。

・高齢者が地域で集う場があれば良い。子育て世代の母親も実家に帰れない。子どもの育ちの時に近くにおじいちゃんおばあちゃんがいると良い。多世代が交流できるような場が増えていかなければいけないのでは、と思う。子育て・高齢者等多様な世代が集まることができれば。

・高齢者を集めることも不安。

・リーパスカレッジを地域で開催。

## 5. 閉会あいさつ

吉田副会長があいさつ。